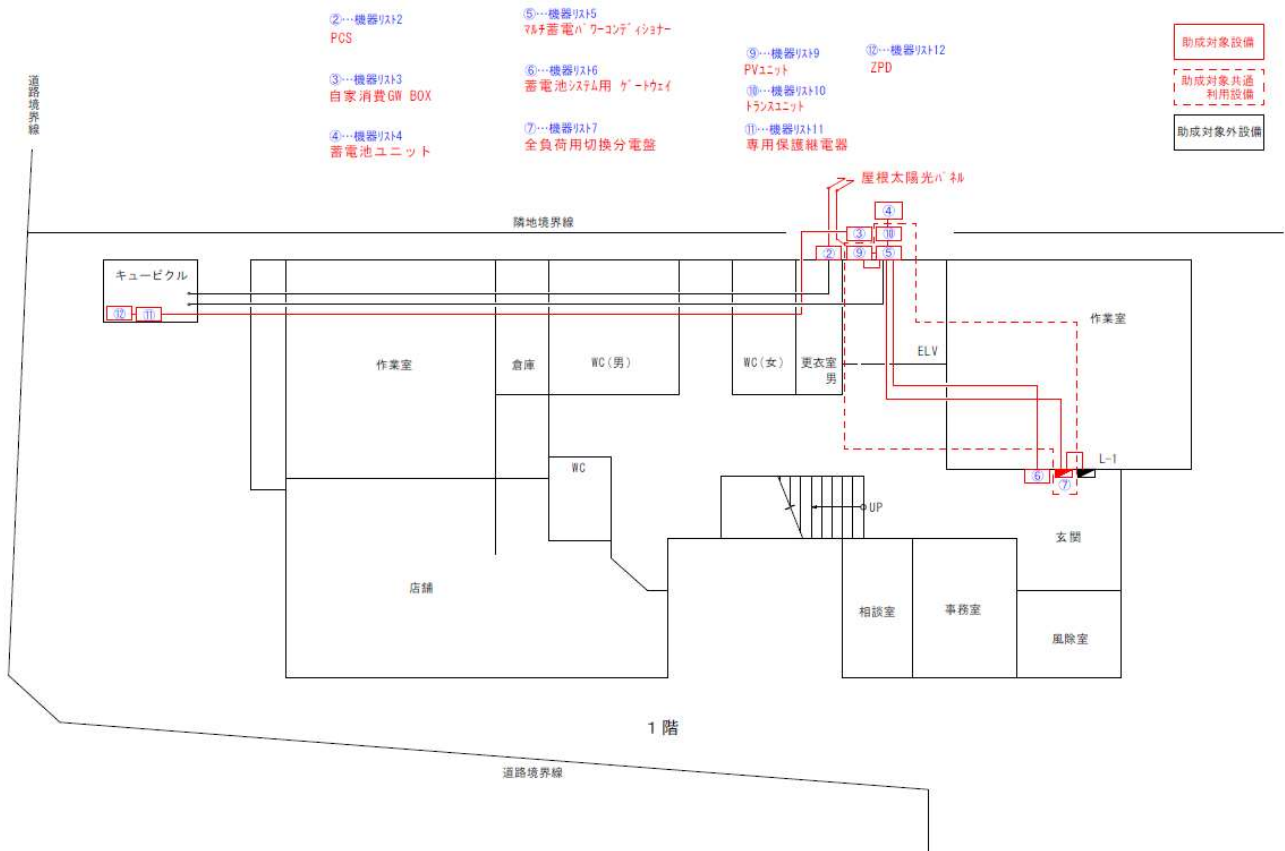


ワークショップハーモニーに太陽光発電・蓄電池システムを導入しました

今年度、にじの会では5カ所の事業所（ケアホームにじ、にじの森、にじの空、にじアート、ワークショップハーモニー）で、太陽光発電・蓄電池システムを導入します。

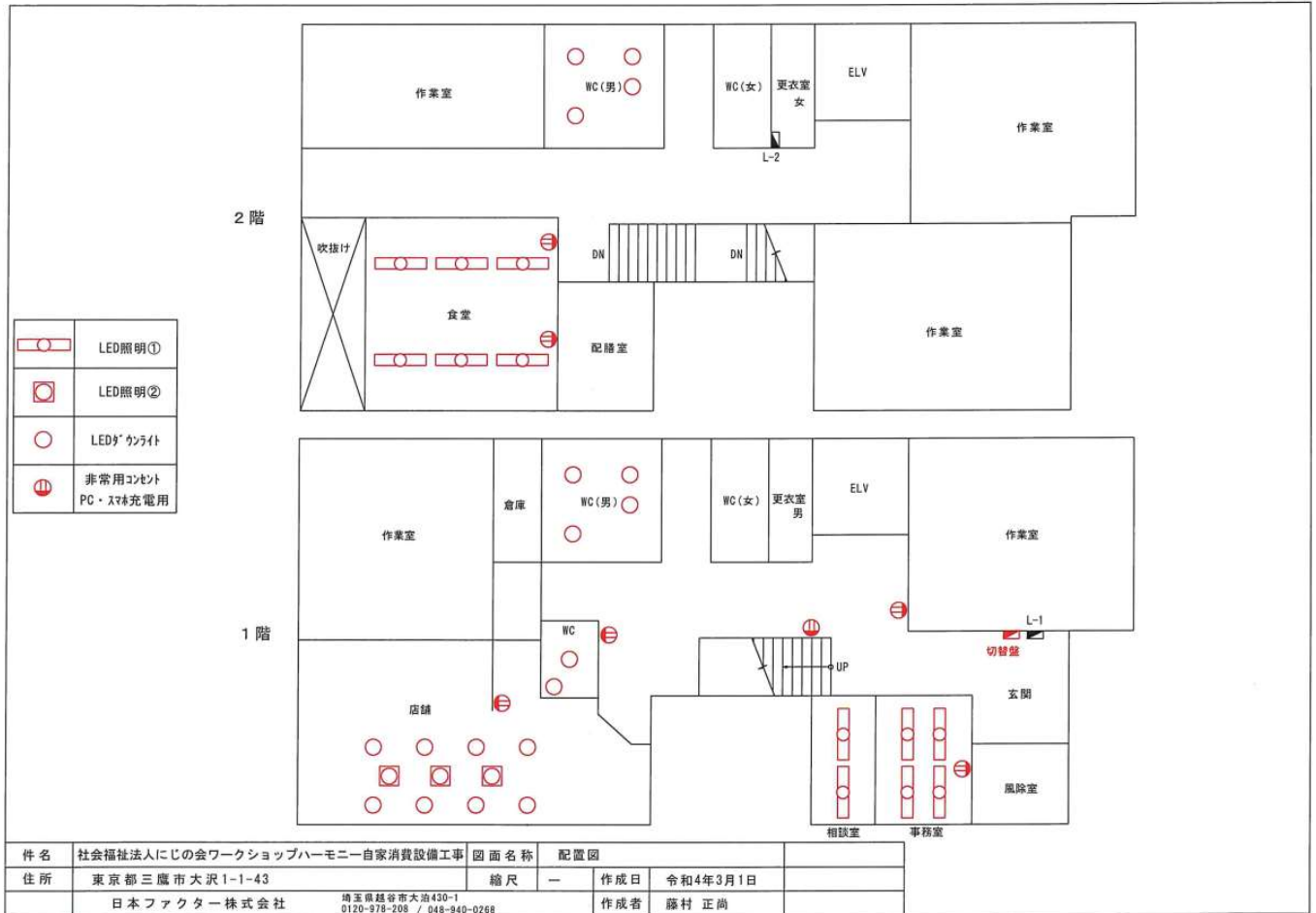
10月17日にワークショップハーモニーの工事が完了し、運用を開始しました。

1、導入した設備の概要



設置場所	東京都三鷹市大沢1-1-43	
モジュール	メーカー	XSOL
	型式	XLM120-380L
	枚数	42
	合計出力	15.96 kW
パワーコンディショナ	メーカー	オムロン
	型式	KPW-A55-2PJ4
	メーカー	オムロン
	型式	KPBP-A
	合計出力	11.4 kW
蓄電池	メーカー	オムロン
	型式	KP-BU164-S
	出力	16.4 kWh

2、停電時専用電源(コンセント、照明)の設置場所



3、導入の目的

本事業所は、重度知的障害者の日中活動を支援し、自立と社会参加をすすめています。蓄電池システムを併設する太陽光発電システムを導入することにより、電気料金を節約するとともに、発電した電力の余剰分を翌日に消費することで無駄無く電力を発電・消費できます。本事業は、当法人が目指す国連サミットで採択されたSDGsへの取り組みの1つと考えています。

また、本施設は、福祉避難所に指定されており、想定される首都直下型地震等の大規模災害時に、障害者が滞在することになります。その際に非常用電源として使用します。

4、導入の効果

ワークショップハーモニーでは、事業所のほぼ全ての照明のLED化を行い、空調設備も高効率設備に更新しました。また、冷蔵・冷凍庫内の設定温度をラベルで表示し、温度管理を徹底することで省エネを実施してきました。

今回の太陽光発電・蓄電池システムの導入による効果は、以下の通りとなります。

- ・事業所の年間電気消費量の約12%を発電することができる（試算）
- ・年間、約7,982 k g のCO₂を削減（試算）
- ・年間で約34万円の電気料金の削減（試算）
- ・同時に導入した蓄電池による停電時の非常電源の確保
- ・屋根への直射日光低減による冷房の効率化

にじの会では、他の5事業所でも太陽光発電システムを導入しており、地球環境にとってもやさしい再生可能エネルギーで電力を賄うことで脱炭素社会を目指す世界に貢献します。